

いわて純情野菜市況速報

令和6年10月8日 (火) 天候 雨 20.6 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	181	268	68	140	130
トマト	171	220	78	106	162
ピーマン	86	109	78	64	134
なす	120	165	73	97	124
だいこん	411	483	85	259	159
キャベツ	680	810	84	610	111
レタス	276	333	83	227	121
ねぎ	148	215	69	131	112
計	4,714	5,704	83	3,815	124



全般	入荷状況は、夏秋産地は終盤戦のため入荷量は減少傾向である。後続産地も関東近在産中心に夏場の高温の影響を受け入荷ペースが鈍く、全体量は落ち着いている。販売状況は、これまでの高値から荷動き停滞気味であるが、週末の連休に向け売込みをかけている状況。相場は、トマトで「やや上げ」、その他は概ね「弱もちあい」となった。
きゅうり	東北産は終盤から少なめ、近在産は増量傾向となっているが、近在産の増量ペースが緩やかであることから、相場は「もちあい」となった。
トマト	関東近在産・東北産中心に落ち着いた入荷となったが、連休に向け量販店からの引き合いは強く、相場は「やや上げ」となった。
ミニトマト	北海道・東北産・関東近在産中心に落ち着いた入荷となったが、高値続きから荷動きは停滞しており、相場は「弱もちあい」となった。
なす	近在産中心に落ち着いた入荷となったが、これまでの高値から量販店での荷動きが鈍く、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	本県産・東北産はバラ中心に少なめの入荷、後続の茨城産の入荷は袋が増量傾向であるが、高値から袋中心に末端の荷動きが停滞しており、相場は「弱もちあい」となった。
キャベツ	群馬産中心の入荷となった中、後続の千葉県産も入荷が始まり全体量は微増傾向であることから、相場は「弱もちあい」となった。
ほうれんそう	気温低下から近在産・本県産中心に入荷微増となったが、これまでの高値から荷動きは鈍いため、相場は「弱もちあい」となった。
ねぎ	東北産中心に全体量は増量傾向であり、高値疲れの影響も受けて量販店を中心に荷動きが鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心の少ない入荷となり、消費地の気温低下から引き合いが見られるものの、相場は「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	2,300~2,200	B袋	150~140	#
トマト	4 ^キ □	ALM	3,000~2,500	1 ^キ □	450~400	○#
ミニトマト	200 ^{グラ}	AM	240~200	バラ3 ^キ □	3,500~2,800	#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~60	バラ4 ^キ □	2,000~1,500	#
なす	4 ^キ □	AL	1,600~1,400	B袋	110	#
キャベツ	10 ^キ □	AL	1,300~1,000			#
だいこん	10 ^キ □	AL	1,000	2L	-	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	150~130			#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	2,000~1,800	A2Lバラ	2,000~1,800	#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	130~120	バラ2kg	2,400~2,000	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	福島	5 ^キ □	AM	2,300~2,200	近在	2,500	#
トマト	北海道	4 ^キ □	ALM	3,000~2,800	青森	3,000~2,800	○#
ミニトマト	福島	200 ^{グラ}	AM	250~230	青森	250~230	#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	120~100	バラ4 ^キ □	2,400~2,000	#
なす	群馬	400 ^{グラ}	AM	180~170	バラ	2,000~1,700	#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	1,300~1,000	長野	1,300~1,200	△#
だいこん	青森	10 ^キ □	AL	1,100	北海道	1,300	#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	160~150	露地	130~120	△#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	2,200~2,000	2Lバラ	2,000~1,800	#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	150			#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ